

局だより

先月は休園並びに、まん延防止等重点措置の期間中、登園自粛にご協力いただきありがとうございま した。感染防止対策を更に強化しながら保育にあたっています。引き続き、保護者の皆様のご協力よろ しくお願いします。

早いもので今年度も残りわずかとなりました。年長児は卒園の時期を迎えていますが、目の前の活動 に精一杯取り組んだり、リズムも日に日に素敵な姿を見せてくれています。そんな年長児の姿を小さい クラスの子どもたちも真剣なまなざしで見つめ、憧れの気持ちが育っていることも感じさせてくれます。 残りの園生活一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

5歳児 さくら組

男児11名、女児7名の計18名のクラスです。今年の年長児は第一子が多く、親子共に初めて の年長生活を楽しみにしていました。真面目で几帳面な性格の子が多く、コツコツと何事にも取り 組む反面、どこか失敗を恐れたり、分からないことを聞くことができなかったり、初めての事に対 して躊躇してしまう姿がありました。

コロナ禍の年長生活、身体作りをしながらの自然体験を求め、1ヶ月に三度も山に登り、登山に 力を入れてきました。保護者からは「登山部みたいですね」と言われるほどで、毎回お弁当を準備 してくれる保護者の協力は子どもたちの力になりました。秋には女三瓶を登頂しました。親子での 男三瓶登山を見通し、ここまでの険しい道のりが子どもたちの心も身体も強くさせてくれたと思い ます。

年長の一年間、リズムや製作活動を通して、何度も涙を流したり、悔しい気持ちを経験するたび に「もう一回したらいいんだよ」と声をかけて励ましてきました。失敗の経験が自分の糧となり、 友だちが頑張っているから自分も頑張ろうと思えたり、友だちのことを自分のことのように喜んで くれています。「年長だからできるんだよね」「あの時もやりなおしてできたもんね」と、最近で はたくましい言葉を聞かれるようになりました。



4月 雑巾縫い







最後の課題である荒馬作りではみんなの作りたいという熱量や「集中しよう」と互いに励まし合 い、真剣に取り組む表情にはとても驚きました。大変な思いを経験するからこそ、出来上がった時 の喜びはとても大きいものであり、今まで頑張ってきた自分への自信がさらに子どもたちを大きく 成長させてくれているように感じます。

今まで経験してきたことを自信に変えて、みんなが笑顔で卒園できるように、18名の仲間とと もに毎日を大切に過ごしていきたいと思います。





①19日(土)は第15期卒園式を行います。 この日在園児のみなさんは休園とさせていただきます。

尚、18日(金)は準備をしますので、可能な家庭は早めのお迎えをお願いします。

②今月の集金袋について

年度末ですので、3月分は月初めから集金袋を配布します。25日までの集金にご協力ください。

③迷子の洋服・タオルについて

3月7日(月)~11日(金)まで下駄箱の上に置いてあります。 心当たりの方はご確認ください。12日(土)に片付けさせていただきます。

④年度末の希望保育について

新年度準備のため希望保育です。(お弁当の日) 30日(水)

31日(木) 」 この日の保育は <u>7時~</u>18時 までとさせていただきます。

(*先月のおたよりに7時半~と記載しましたが、訂正します。)

新年度は4月1日(金)から始まります。

3 月 号 2022年3月1日発行 古志ひまわり保育園

TEL 23-1504 FAX23-1505 koshi@h-himawari.net



つぼみ組 ゆずは

れんげ組 いおり あかし

すみれ組 から こうだい ももか

こすもす組 ゆうと はんな そうすけ はるひと



<3月>		
∃	曜日	行事
1	火	安全点検
2	水	
3	木	A - A
4	金	
5	土	E E
6		
7	月	アルミ缶回収の週
8	火	
9	水	身体測定
10	木	誕生会 お別れ会
11	金	
12	H	+
13		
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	第15期卒園式
20		
21	月	春分の日
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	避難訓練
26	H	
27		
28	月	
29	火	
30	水	希望保育(お弁当の日)
31	木	\